

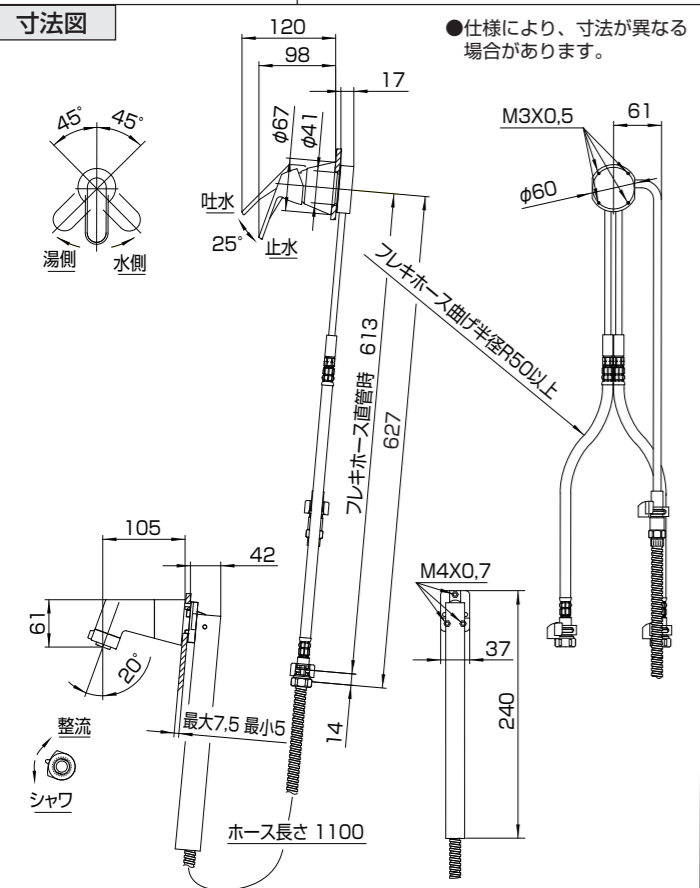
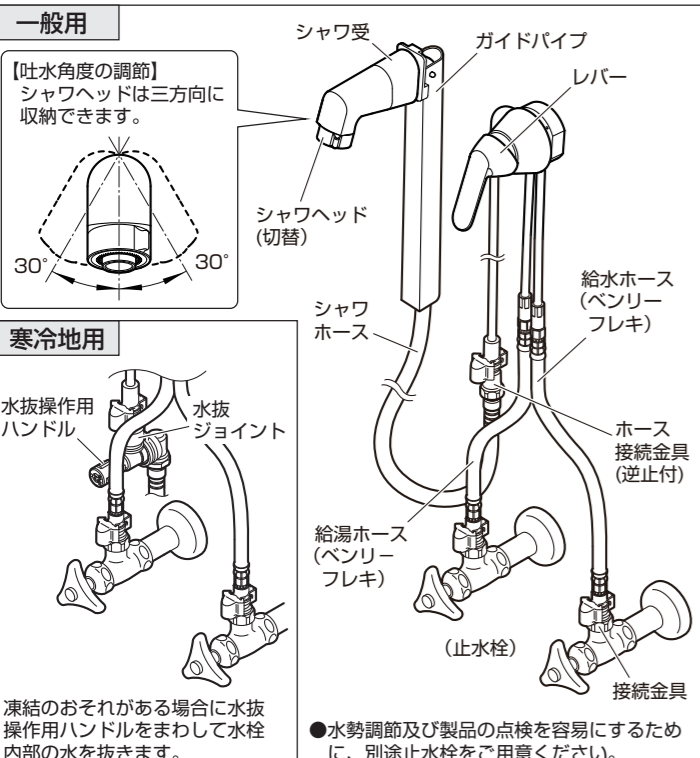
棚下水栓 ..... KXS37W-T・KXS37W-TT  
 KXS37G-T・KXS37G-TT  
 (寒冷地用 ..... KXS37W-TC・KXS37W-TTC  
 KXS37G-TC・KXS37G-TTC)

施工説明書

- 施工の前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- 施工後、保証書に貴店名ならびにお取付け年月日をご記入のうえ、この説明書をお客様へお渡しください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。

本製品について 各部の名称・寸法図

- 本製品は、レバーで吐水・止水・温度調節ができる操作しやすい混合栓です。
- 吐水・止水が簡単に行えますので、節水にも役立ちます。



施工について 施工に関する安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認すると共に、工事店様は説明書に沿ってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
- 施工は、水道法、その他の関係する法規などに従って行ってください。

用語および記号の説明

**注意** ..... 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」

..... 「注意しなさい!」(上記の「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項を守ってください。)

..... 「してはいけません!」(一般的な禁止記号です。)

..... 「分解してはいけません!」

..... 「指示通りにしなさい!」(一般的な行動指示記号です。)

**注意**

- 修理技術者以外の人は、水栓本体内部を分解しないでください。故障や水漏れの原因になります。
- 製品に強い力や衝撃を与えないでください。故障や水漏れの原因になります。
- 湯水を逆に配管しないでください。正常に作動しないため、やけどをする事があります。
- 給湯温度は85℃より高温で使用しないでください。85℃より高温でご使用になると、器具の寿命が短くなり、水栓が破損し、水漏れのため家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- 同梱の部品以外は使用しないでください。故障や水漏れの原因になります。
- (寒冷地用の場合) 凍結が予想される場所でご使用になる場合は「寒冷地用の水抜方法」を参照の上、凍結予防を確実に実施してください。部品が破損し、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- (寒冷地用の場合) 水抜部は水抜き以外の目的で開けないでください。水抜部をいきなり開けると高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴き出して、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- ストレーナの掃除をする際は、止水栓を閉めてから行ってください。湯水が噴き出して、やけどや家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

施工について 適切な使用条件

〔水圧について〕

給水・給湯圧力	最低必要水圧(流動時)	最高使用水圧(静止時)
	0.05MPa	0.75MPa

- 給水・給湯圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁などで0.2~0.3MPa程度に減圧してください。
- 給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。
- 給湯圧力は必ず0.05MPa以上にしてください。

〔給湯機について〕

使用最高温度	85℃以下
--------	-------

- 給湯機からの給湯管は抵抗を少なくするために最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。
- 誤操作などによるやけど防止のため、42~60℃給湯をおすすめします。
- 給湯に蒸気を使用しないでください。
- シャワを使う際には、条件に適したガス瞬間式給湯機の号数(能力)が必要です。四季を通じて快適なシャワを得るために、給湯能力12号以上をおすすめします。
- 本製品は、給湯が止まった状態でレバーを湯側で上げていると少量の水が出ますが、これは器具の破損防止のためであり、異常ではありません。

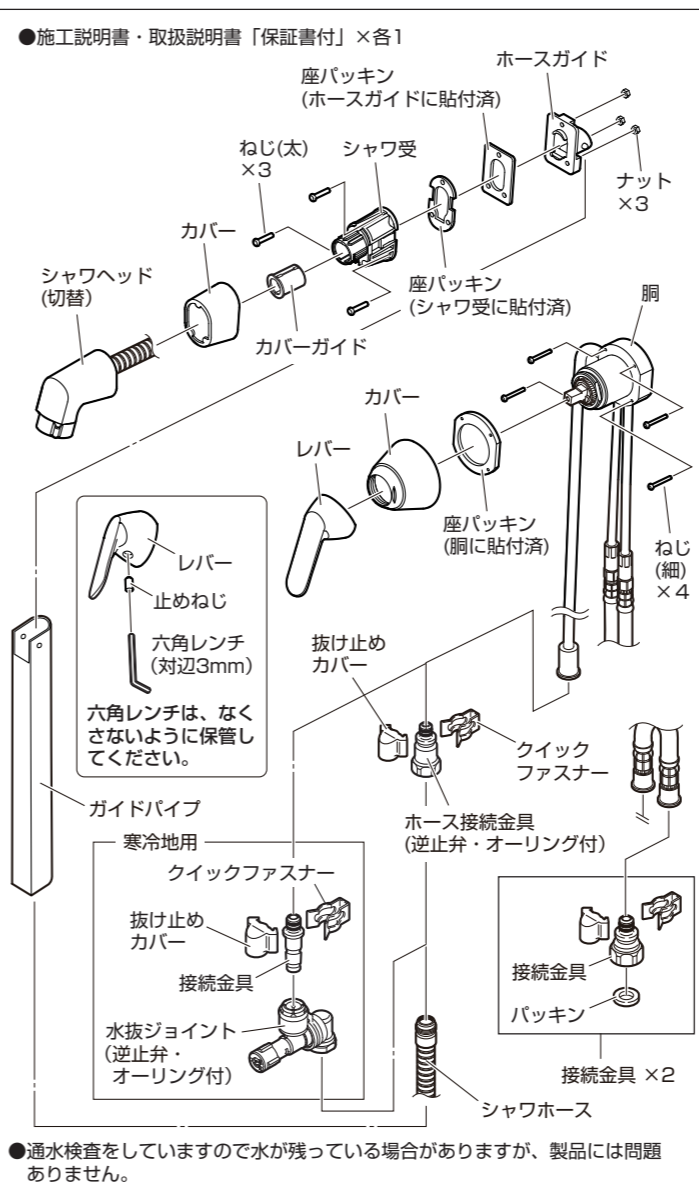
〔水質・用途について〕

使用可能水質	水道水及び飲用可能な井戸水	用途	一般住宅用
--------	---------------	----	-------

施工について 施工前のご注意

- 給水は、上水道に接続してください。
- 取付け後の保守点検のために必ず止水栓(別売)と点検口を設けてください。
- 止水栓は、ストレーナ付をおすすめします。
- 開梱、施工の際は製品に傷をつけないようご注意ください。
- 配管内のシールテープくずやゴミをきれいに取除き、必ず通水して配管内のゴミを完全に洗い流してください。

施工について 梱包明細



施工について 施工手順

主な工具類

- レバーを取付ける時に必要な工具
- 六角レンチ (同梱品) (対辺3mm)
- スパン・モンキーレンチなど: 接続金具のナットや袋ナットがまわせる工具。
- 使い古しのハブラシなど: 取付穴周囲などの掃除ができるもの。
- タオルなど: ケガ防止や水栓保護のために使用します。
- マイナスドライバー
- 手袋: ケガ防止のために着用してください。
- そうきんなど: 配管中の残り水を拭くのに使います。
- 止水栓がドライバー式の場合に必要な工具

1 配管内の掃除をします。

**注意**

配管内のシールテープくずやゴミをきれいに取除き、必ず通水して配管内のゴミを完全に洗い流してください。

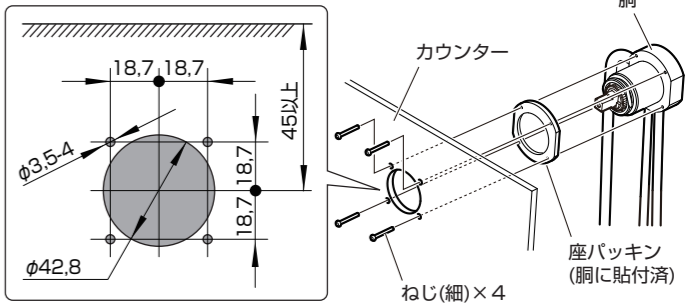
水栓金具内にゴミなどが混入すると止水不良や水栓の故障の原因となり、**この場合には有償修理となります。**

2 水栓を取付けます。

**注意**

取付時に、強い衝撃が加わるような工具(インパクトドライバーなど)の使用は避けてください。製品やカウンターの破損のおそれがあります。

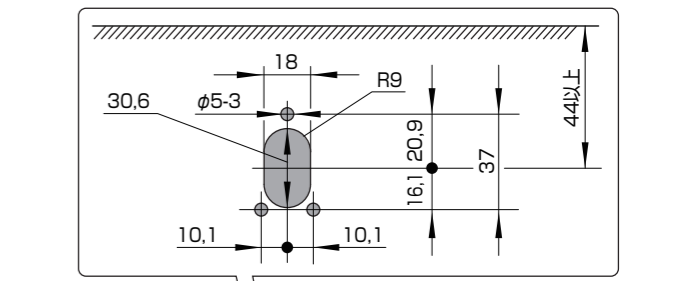
(1) カウンター穴の寸法を確認し、銅をねじ(細)で固定してください。(4箇所)



**注意**

- 銅に座バックシンが貼付されていることを確認してください。座バックシンが貼付されていないと、水漏れの原因になります。
- 座バックシン裏面のはくり紙をはがし、銅をカウンターに押しつけて固定してください。
- カウンターのねじ差込み穴と銅のねじ穴が合うように施工してください。穴がずれると、取付けできないおそれがあります。
- ねじに緩みがないよう確実に締付けてください。ねじが確実に締付けられていないと、銅が傾いたり、水漏れの原因になります。

(2) カウンター穴の寸法を確認し、シャワ受・ホースガイドをねじ(太)とナットで固定してください。(3箇所)

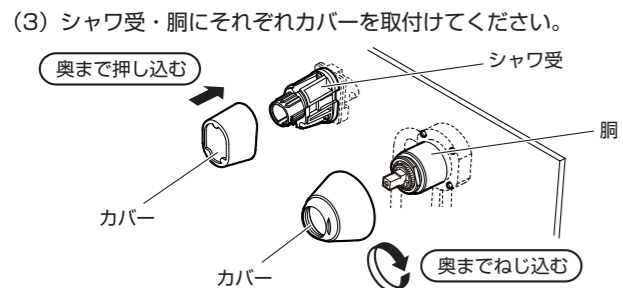


**注意**

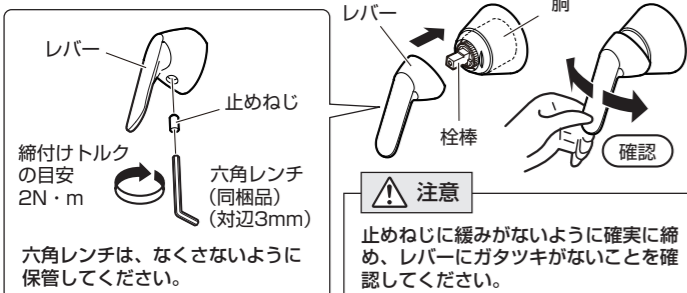
- シャワ受・ホースガイドに座バックシンが貼付されていることを確認してください。座バックシンが貼付されていないと、水漏れの原因になります。
- 座バックシン裏面のはくり紙をはがし、ホースガイドをカウンターに押しつけて固定してください。
- カウンターのねじ差込み穴とシャワ受のねじ穴が合うように施工してください。穴がずれると、取付けできないおそれがあります。
- ねじ・ナットに緩みがないよう確実に締付けてください。ねじ・ナットが確実に締付けられていないと、シャワ受・ホースガイドが傾いたり、水漏れの原因になります。

※シャワ受には、はくり紙は付いていません。

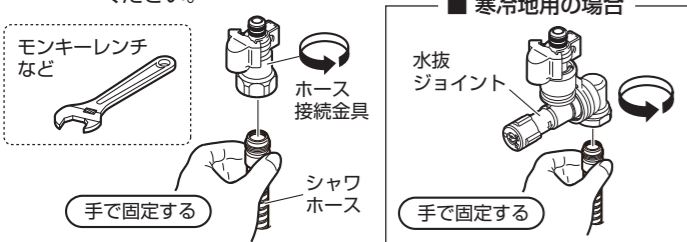




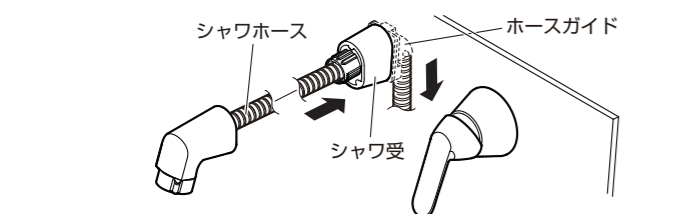
(3) シャワ受・胴にそれぞれカバーを取付けてください。



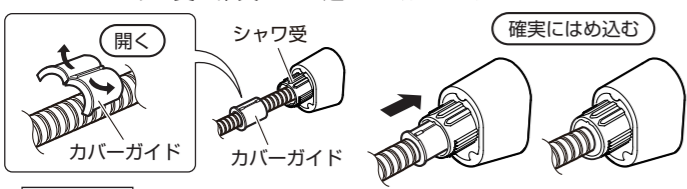
(4) 止めねじを用いてレバーを胴の栓棒部分に固定し、レバーが左右に回転することを確認してください。



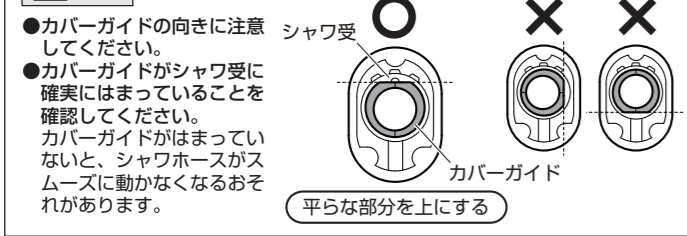
(5) モンキーレンチなどを用いて、シャワホース先端部のホース接続金具（寒冷地用の場合は水抜ジョイント）をはずしてください。



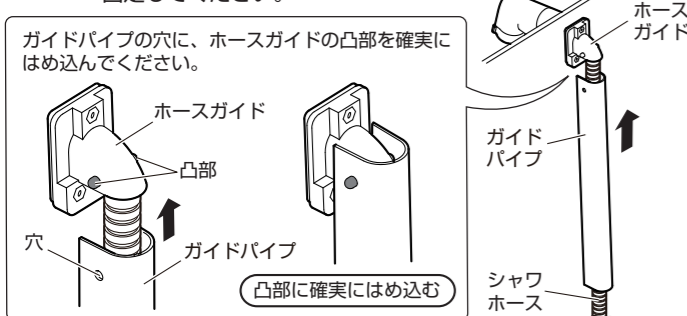
(6) シャワ受・ホースガイドにシャワホースを通してください。



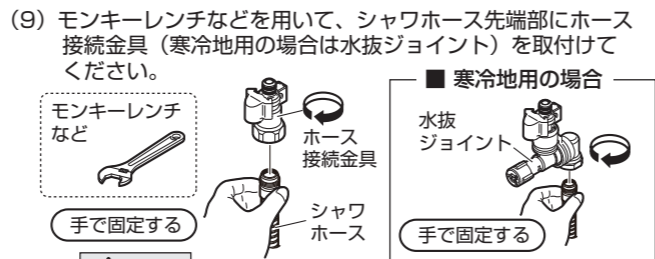
(7) カバーガイドを開いてシャワホースに取付け、カバーガイドをシャワ受に確実にはめ込んでください。



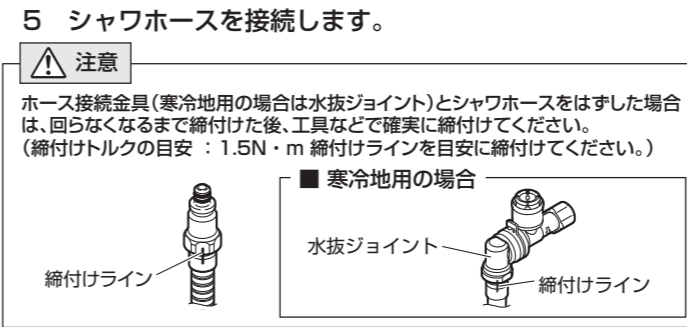
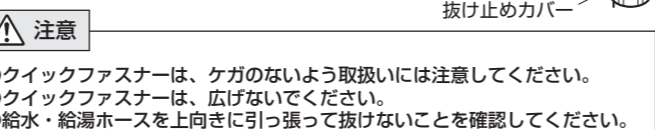
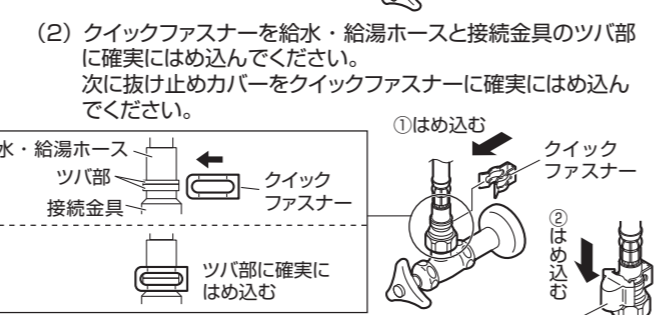
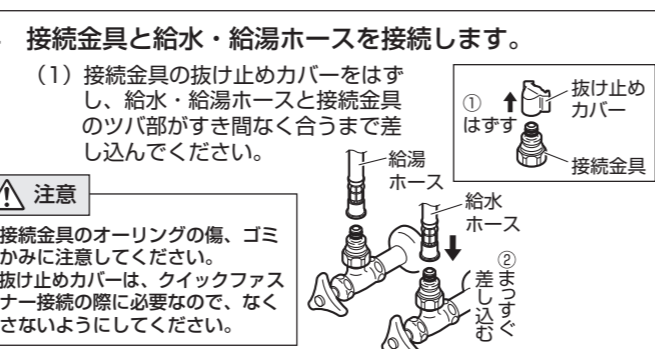
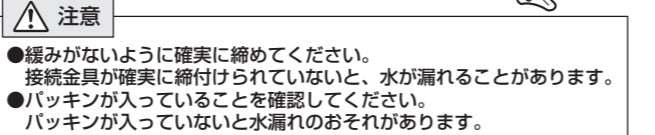
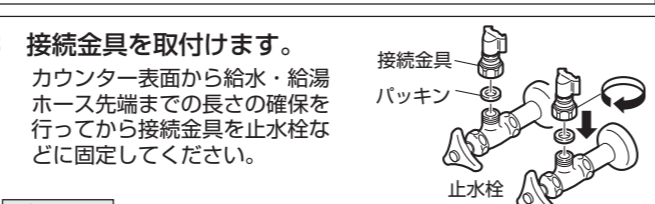
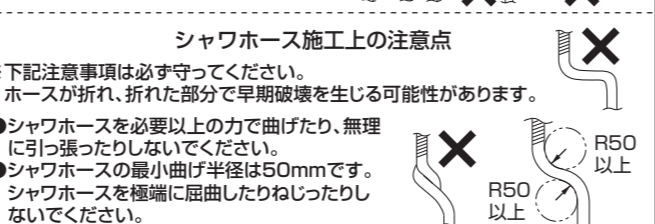
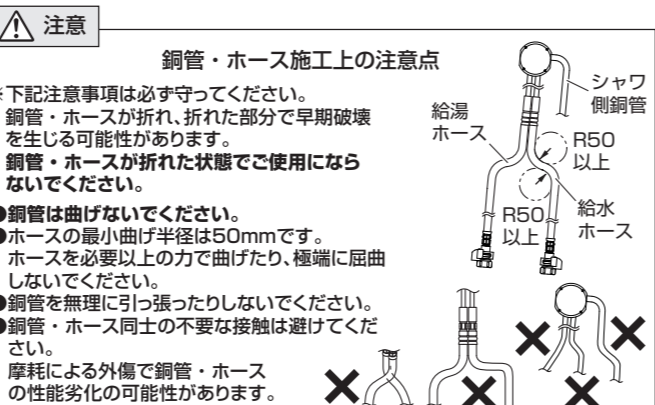
(8) シャワホースにガイドパイプを通して、ホースガイドに固定してください。



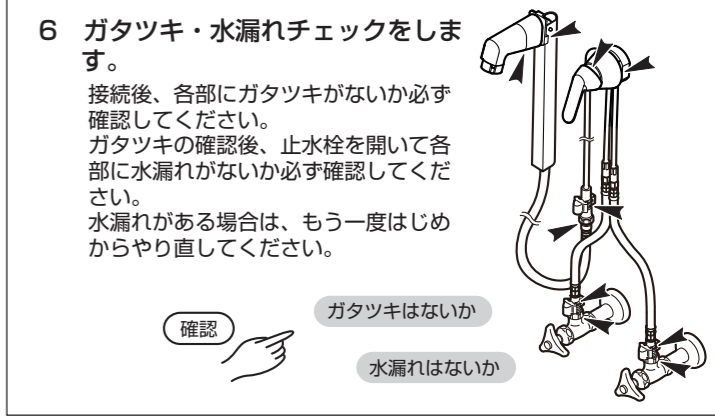
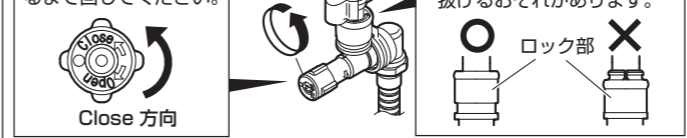
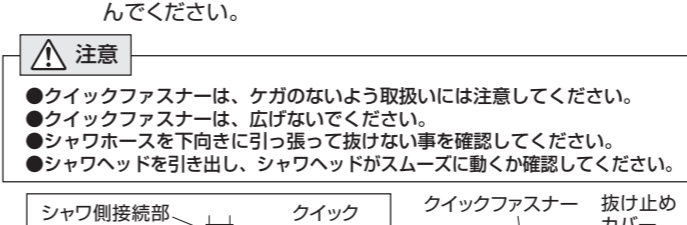
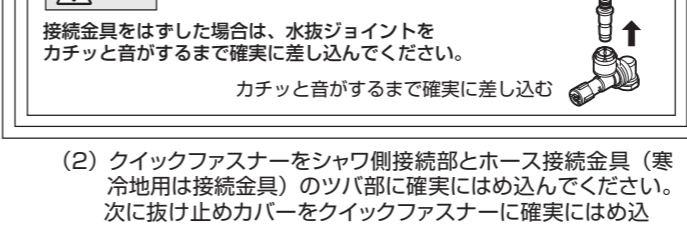
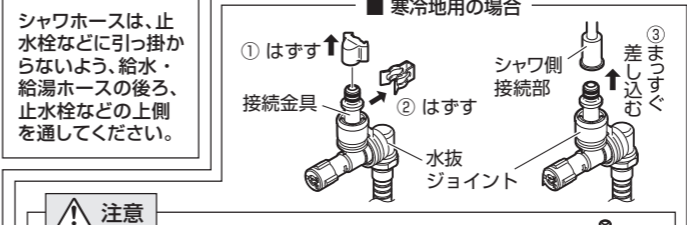
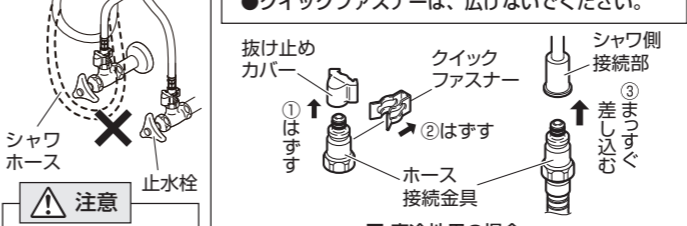
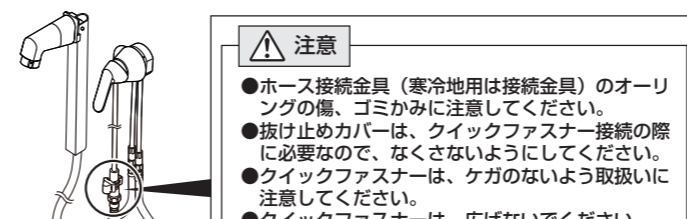
(9) モンキーレンチなどを用いて、シャワホース先端部にホース接続金具（寒冷地用の場合は水抜ジョイント）を取付けてください。



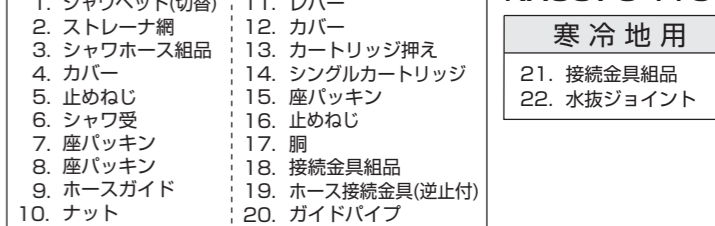
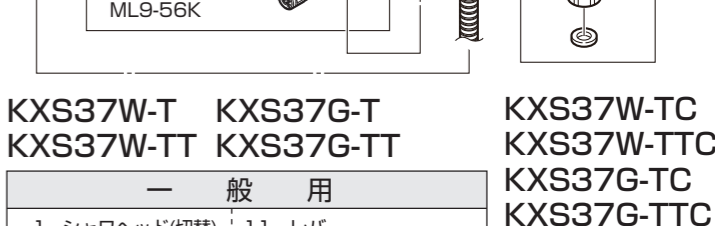
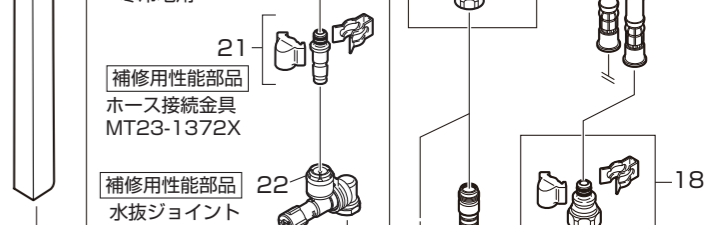
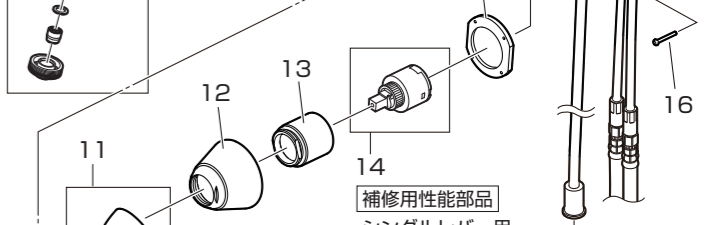
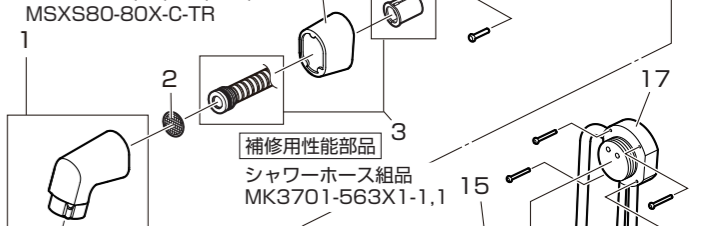
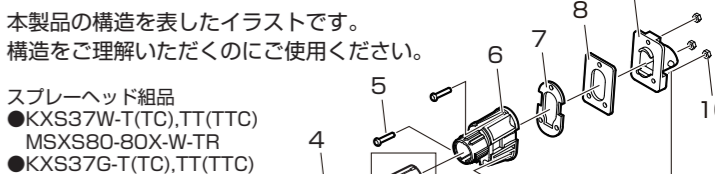
(9) モンキーレンチなどを用いて、シャワホース先端部にホース接続金具（寒冷地用の場合は水抜ジョイント）を取付けてください。



(1) ホース接続金具（寒冷地用は接続金具）の抜け止めカバーとクイックファスナーをはずし、シャワ側接続部にホース接続金具（寒冷地用は接続金具）をツバ部のすき間がなくなるまで差し込んでください。



6 ガタツキ・水漏れチェックをします。接続後、各部にガタツキがないか必ず確認してください。ガタツキの確認後、止水栓を開いて各部に水漏れがないか必ず確認してください。水漏れがある場合は、もう一度はじめてからやり直してください。



株式会社 三栄水栓製作所  
〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号  
TEL 大阪 (06)6976-8661  
TEL 東京 (03)3683-7496



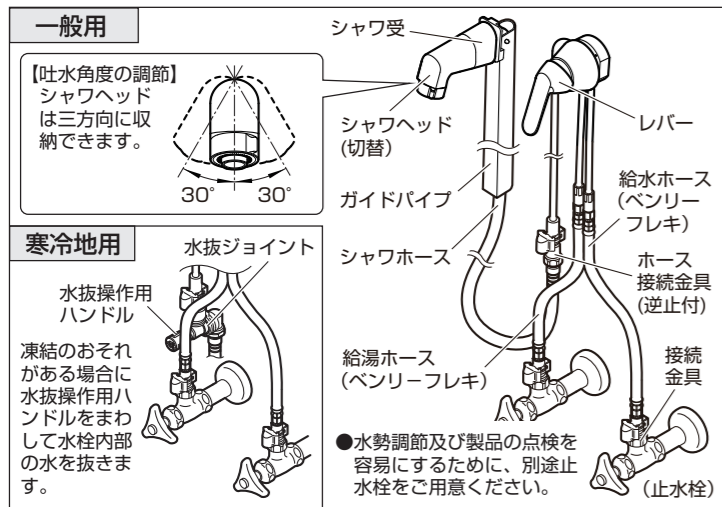
棚下水栓 ..... KXS37W-T・KXS37W-TT  
 KXS37G-T・KXS37G-TT  
 (寒冷地用 ..... KXS37W-TC・KXS37W-TTC  
 KXS37G-TC・KXS37G-TTC)

## 取扱説明書

- ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。
- 保証書にお買上げ（お取付け）年月日、販売店（工事店）名の記入のない場合はお買上げ（お取付け）の販売店（工事店）に申し出ていただくか、レシート又は領収書を貼付してください。

### 本製品について 各部の名称・寸法図

- 本製品は、レバーで吐水・止水・温度調節ができる操作しやすい混合栓です。
- 吐水・止水が簡単に行えますので、節水にも役立ちます。



### ご使用について ご使用に関する安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害・物損）に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

#### 用語および記号の説明

- 警告** ..... 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じる事が想定されます。」
- 注意** ..... 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」
- ⚠ ..... 「注意しなさい!」(上記の「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項を守ってください。)
- ⊘ ..... 「してはいけません!」(一般的な禁止記号です。)
- ⊘ ..... 「分解してはいけません!」
- ⊘ ..... 「指示した場所に触れてはいけません!」
- ⚠ ..... 「指示通りにしなさい!」(一般的な行動指示記号です。)

### 警告

- ⊘ 小さいお子様だけのご使用は、避けてください。やけど・けがをするおそれがあります。

### 注意

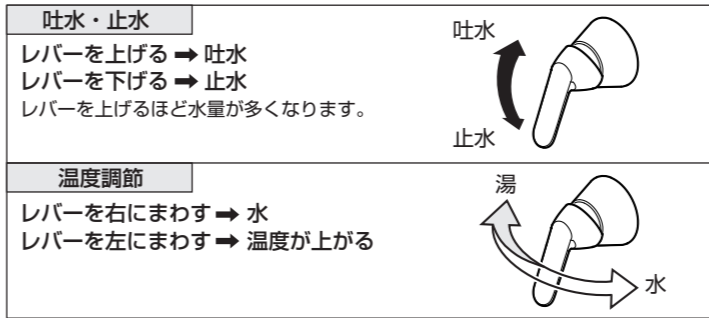
- ⚠ 使い始めの水がにおう場合は、しばらく流してからお使いください。しばらく使われないと、水栓内の水は消毒用の塩素が少なくなり、におうことがあります。
- ⊘ 製品に強い力や衝撃を与えないでください。故障や漏水の原因になります。
- ⊘ 分解は、保守・点検の決められた項目以外はしないでください。器具が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れで家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- ⚠ ストレーナの掃除をする際は、止水栓を閉めてから行ってください。湯水が噴き出して、やけどや家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- ⚠ 凍結が予想される場所でご使用になる場合は、凍結予防を確実に実施してください。凍結破損で水漏れし、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

### 注意

- ⚠ 定期的に、配管周りの水漏れや、ガタツキがないか確認してください。劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- ⚠ 長期間使用しない時は、止水栓または配管中の元栓を閉めてください。水漏れなどの事故の原因になります。
- ⊘ 高温の湯をお使いのときは、シャワホースに直接肌を触れないでください。シャワホースは高温になっているのでやけどをするおそれがあります。
- ⚠ (給湯器の設定温度について) 給湯温度は最高85℃まででお使いください。85℃以上でご使用になると器具の寿命が短くなります。なお、誤操作などによるやけど防止のため、42~60℃給湯をおすすめします。
- ⊘ シャワには高温の湯（60℃以上）を通さないでください。給湯温度が60℃以上の場合は、吐水温度が60℃以下になるように調節してください。シャワヘッドが破損し、やけどをするおそれがあります。安全のため、適温でのご使用をおすすめします。
- ⚠ レバーの温度位置を確かめて吐水してください。高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。
- ⚠ レバーは、ゆっくり動かしてください。レバーを急に閉めると、配管に衝撃が加わり、水漏れで家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- ⚠ 湯をお使いの後は、しばらく水を流してから止水してください。次に使用する際、水栓内に残っている高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。
- ⚠ 高温の湯をお使いの後は必ずレバーを水側に戻してください。次に使用する際、いきなり高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。
- ⚠ 他所の水栓の使用などにより水圧変動が起こり、湯の使用中に湯温が急上昇することがありますのでご注意ください。やけどのおそれがあります。
- ⊘ 解氷機やアースを水栓に通電しないでください。水栓が発熱で破損し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- ⊘ (樹脂メッキ付部品の場合) 樹脂メッキ部品には、下記のことを行わないでください。
  - 鋭利な物を当てる
  - 衝撃を与える
  - 落とす
 【樹脂メッキ部品の例】
  - ・シャワヘッド
  - ・ハンドル、レバー
  - ・シャワ受 など
- ⊘ シャワ受先端やレバーに重いものを下げたり、力をかけて回したりしないでください。摩耗、変形などでパッキンの寿命が短くなり、吐水時に接合部から微量の水がにじみ出るおそれがあります。
- ⚠ シャワをお使いになる前に、必ず手で適温であることを確かめてください。高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。
- ⊘ シャワホースをねじったり、無理に曲げないでください。シャワホースが破損し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- ⊘ シャワホースやシャワ受に水をかけないでください。水が浸入して漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- ⊘ シャワホースを引き出してお使いになるときは、水をはった洗いおけなどにシャワヘッドやシャワホースをつけないでください。汚水が器具に逆流したり、水がシャワホースを伝って落ち、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- ⊘ シャワヘッドをシャワ受に収めた状態でシャワヘッドを回さないでください。シャワヘッドが破損し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- ⚠ (寒冷地用の場合) 凍結が予想される際は、配管と水栓の水抜き操作を同時に行ってください。凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- ⊘ (寒冷地用の場合) 水抜きは水抜き以外の目的で開けないでください。水抜き部をいきなり開けると高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴き出して、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

### ご使用について 吐水・止水・温度調節

レバーで吐水・止水・温度調節ができます。



### 高温の湯が出ないときは？

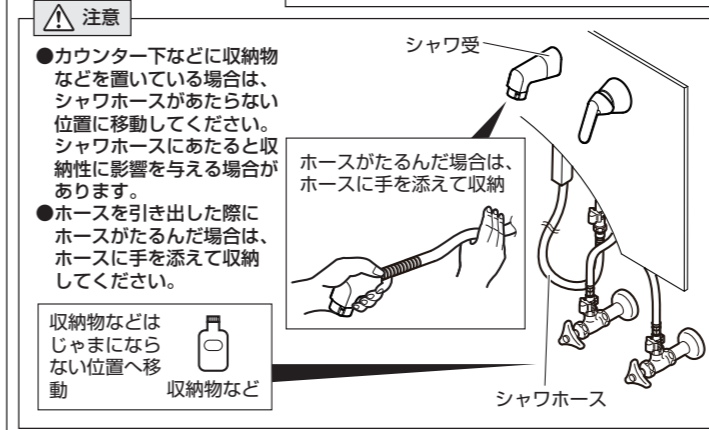
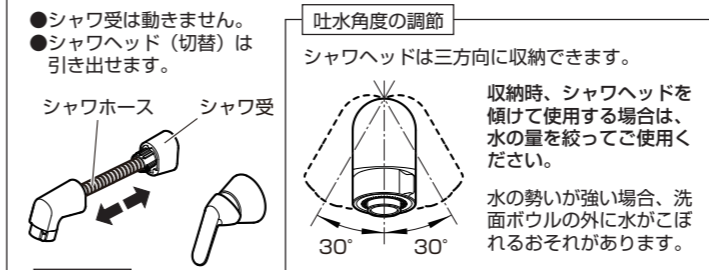
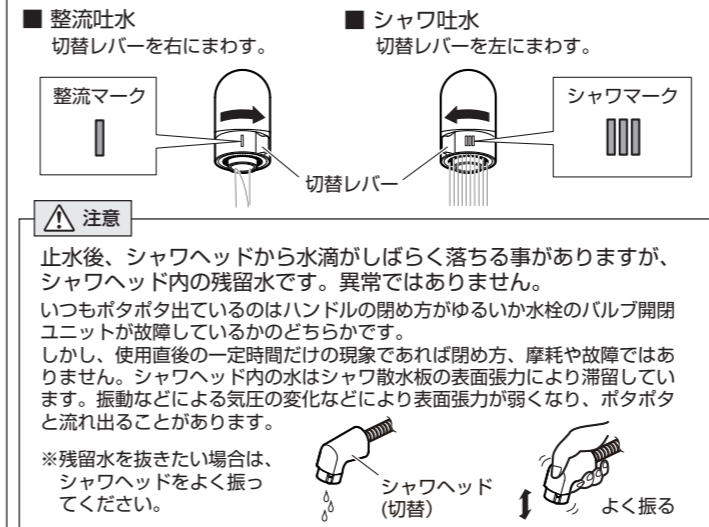
レバーを湯側にまわしても高温の湯が出ないときは、給湯機（給湯リモコンなど）の給湯温度を42~60℃に設定した後、水栓側のレバーを湯側にまわしてください。



(注) 水温の高い夏場で吐水量を少なくして使うと瞬間式給湯機の場合、着火しないことがあります。この場合には、水栓側のレバーを全開に（吐水量を多く）するか、給湯機の温度設定を下げてください。

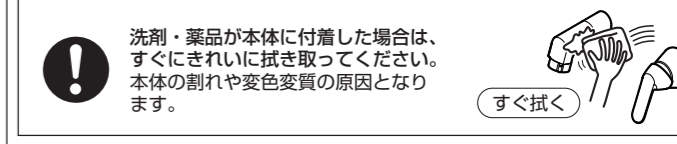
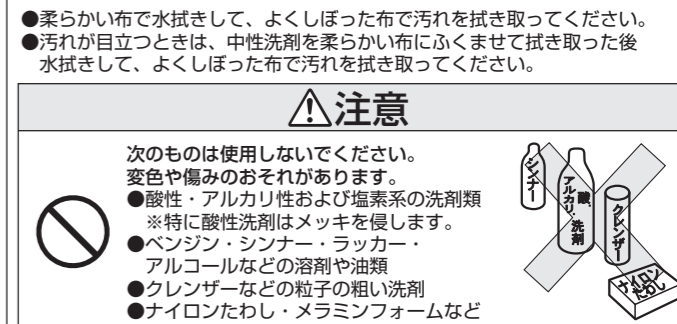
### ご使用について シャワの使用方法

シャワヘッド（切替）で整流吐水・シャワ吐水に切替えができます。



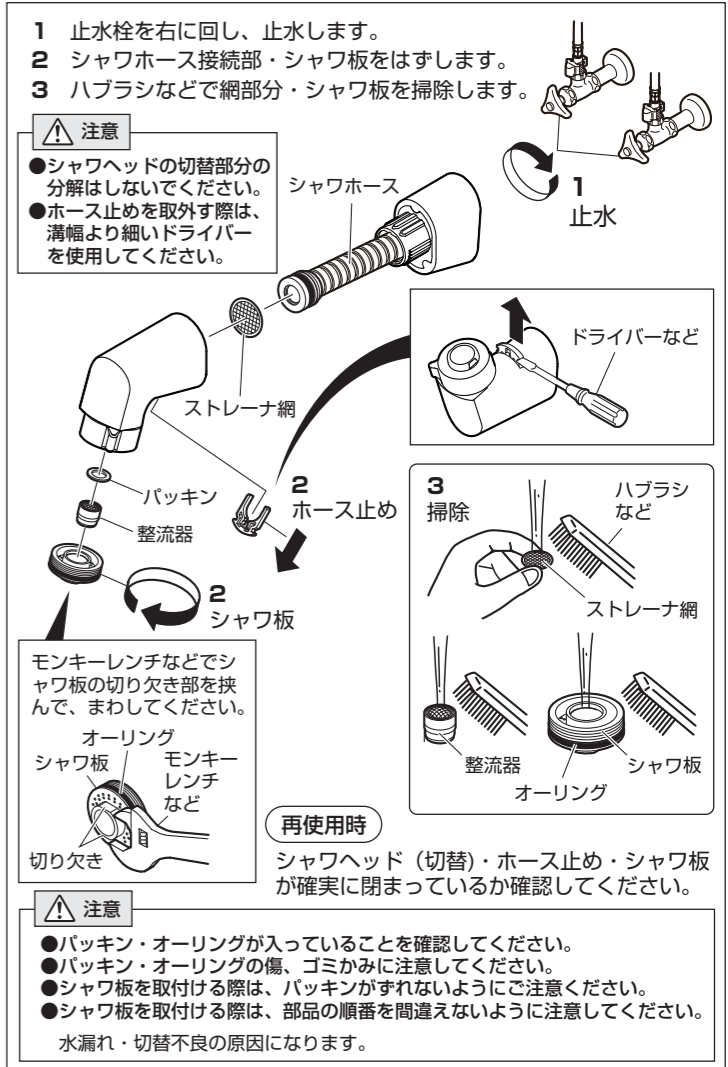
### 日頃のお手入れ 汚れの拭き取り

製品についた汚れを放置しておく、汚れが落ちにくくなる場合があります。快適にお使いいただくために、日頃のお手入れをおすすめします。



### 日頃のお手入れ ストレーナ・吐水口の掃除

ストレーナ・吐水口の汚れを放置しておく、十分な機能を発揮できないことがあります。快適・衛生的にお使いいただくために、日頃のお手入れをおすすめします。（近所で水道工事があつたり、長期間使用し湯水の出が悪くなった場合にも、汚れの点検・お手入れをおすすめします。）



### 凍結予防について 一般用の場合

一般用でも凍結のおそれがある場合は、次の処置によって凍結を予防できる場合があります。

